



HEARTBEAT SV

ハートビート

不等間隔爆発がもたらすVツインエンジンの鼓動感。

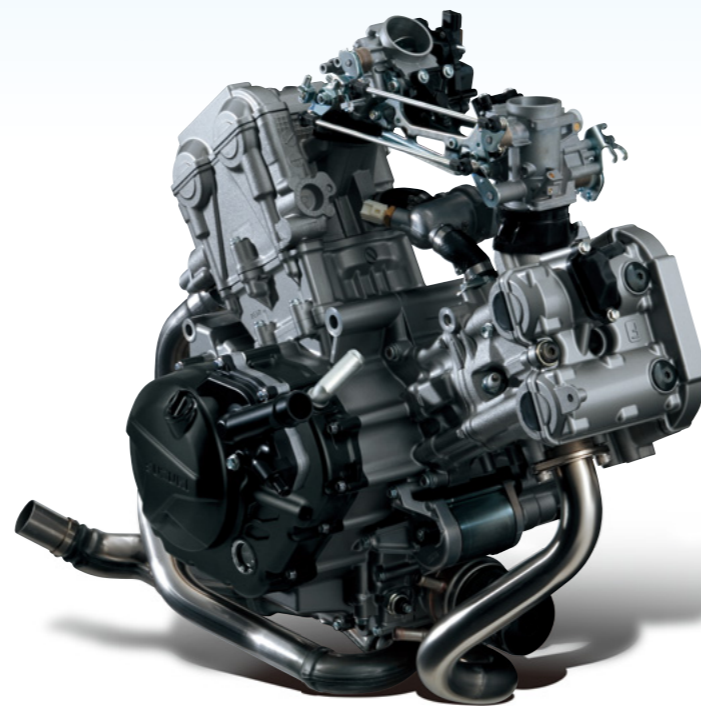
路面を蹴り出すように力強く加速する高揚感。

スリムで軽量コンパクトな車体が生む一体感。

軽く素直なハンドリングで意のままに操る爽快感。



ストリートを駆け抜けるVツインパワー



90°Vツインエンジン

全回転域が刺激的で官能的なVツインエンジン。低回転域では独特の鼓動感を味わえると共にトルクフルで扱い易く、中回転域は力強く立ち上がり、高回転域では伸びのあるパワーを発揮する。その出力特性はスムーズかつコントロールで、いつでも思い通りにパワーを引き出すことができる。また、粘りのある低速トルクにより、高めのギヤでVツインの鼓動を感じながらリラックスしてクルージングすることも可能。24.4km/L*の低燃費と高いパフォーマンスを両立させたVツインエンジンは、市街地からワインディングロード、さらに高速道路まで、走りのステージを選ばない。

*WMTCモード値(クラス3、サブクラス3-2)1名乗車時。WMTCモード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。

SCEMメッキシリンダー

アルミダイキャストシリンダーには、スズキ独自のSCEM(Suzuki Composite Electrochemical Material)メッキシリンダーを採用。フリクションの低減と、高い放熱性、耐摩耗性、気密性を確保している。

不等間隔爆発がもたらすVツインエンジン独特の鼓動と、全回転域でのスムーズなパワーデリバリー。スリムかつ軽量な車体と高いパフォーマンスを発揮するVツインエンジンの融合が走る喜びを増幅する。

SDTVフューエルインジェクションシステム

スズキ独自の、スロットルボディあたり2枚のバタフライバルブを備えたSDTV(Suzuki Dual Throttle Valve)フューエルインジェクションシステムを採用。10ホールインジェクターと併せて燃焼効率を最適化し、スムーズな出力特性と低燃費に貢献している。また、39mmスロットルボディにはアイドルスピードコントロール(TI-ISC: Throttle body Integrated Idle Speed Control)内蔵スロットルボディを採用。スムーズなエンジン始動と安定したアイドリングを実現。



デュアルスパークテクノロジー

1気筒あたり2本のスパークプラグを持つ、スズキデュアルスパークテクノロジーを採用。高い燃焼効率により、スムーズな出力特性と高い燃費性能、排出ガス低減に貢献している。



レジンコートピストン、L型ピストンリング

ピストンのスカート部にレジンコートを施し、シリンダーとピストンのフリクションを低減。ピストンリングはL型リングを採用。高い密閉性によりブローバイガスを低減。高い燃費性能と排出ガス低減に貢献している。



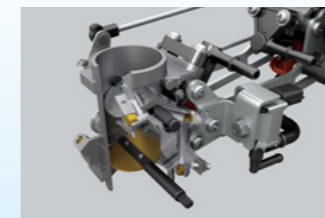
スズキキースタートシステム

ワンプッシュで始動が可能なスズキキースタートシステムを装備。スターターボタンを押すと一定時間スターターモーターが回転。ECM(Engine Control Module)が始動状況を認識してスターターモーターを止める。



ローRPMアシスト

発進時や低回転走行時に、エンジン回転数、ギヤポジション、スロットル開度、クラッチスイッチの情報をういて制御するローRPMアシスト機能は、スムーズな発進を実現。また渋滞時の低速走行や、Uターンの際もエンジンの回転の落ち込みを感じにくく安心感が得られる。



More Than Just An Easy Ride



ブレーキ・ABS

異径対向4ポットフロントブレーキキャリアを採用。直径290mmのフロントダブルディスクと、直径240mmのリヤシングルディスクと共に、強力な制動力とスムーズなブレーキ操作性を発揮する。ABSは前・後輪に取り付けられたホイールスピードセンサーにより各車輪速度を検知し、ブレーキの効きを自動的にコントロールして車輪のロックを一定の範囲内で防ぐ機構である。車体速度に対して車輪速度が落ちた状態を検知すると、ABSユニットでブレーキ圧の保持と減圧を自動的に繰り返し車輪のロックを回避し、車輪速度が車体速度に近づくと徐々にブレーキ圧を増圧を行なう。これを繰り返し制御することにより、車輪をロックさせず効率良く減速することを可能としている。

※ライダーからの入力圧以上の増圧補助は行いません。●路面状況(濡れた路面や悪路等)によっては、ABSを装着していない車両よりも制動距離が長くなる場合があります。また、コーナリング中のブレーキングによる車輪の横滑りはコントロールすることができません。ABSを過信せずに安全運転を心がけてください。



5本スポークアルミホイール ラジアルタイヤ

5本スポークのアルミキャストホイールでスポーティなルックスを実現。これに組み合わされるタイヤは、Dunlop製Roadsmart IIIを採用。ウエット性能と接地感に優れ、素直なハンドリングと疲れにくさを提供する。

走りの一体感を生む車体ワーク

一体感のある走りを生むスリムで軽量コンパクトな車体。軽く素直なハンドリングが生む高い操縦安定性。全てはスポーティで快適なライディングを楽しむために。



軽量な車体

装備重量199kgの軽量な車体は、俊敏な加速、軽快なハンドリング、扱いやすさに大きく寄与する。走りのシチュエーションのみならず、駐輪場等での押し引きでも恩恵を体感することができる。

●装備重量は、燃料・潤滑油・冷却水・バッテリー液を含む総重量となります。

スリムな車体

スリムな車体ながら、フューエルタンクは14Lを確保。サイドカバーデザインとシートからフューエルタンクへの最適化された形状により、良好な足着き性を実現。また、ニーグリップもしやすい形状となっている。

トラスパイプフレーム

軽量なスチール製トラスパイプフレームは、スリムな外観を演出するのみならず、Vツインエンジンの美しさを強調する。また、ブレーキレバーとクラッチレバーはブラックとし、精悍なイメージを演出。

サスペンション

フロントにはインナーチューブ径41mmの正立式フロントフォーク、リヤにはリンク式サスペンションを採用。快適な乗り心地とスポーティなハンドリングを両立している。



エキゾーストシステム

三角断面のマフラーがスポーティさを強調。軽量コンパクトなエキゾーストシステムはスムーズな出力特性を実現している。



Features For Your Fun And Excitement

Vツイン ファン マシン

SV650 ABSの「SV」は多くの意味を持つ。

「Sporty V-twin (スポーティーなVツイン)」、「Superior Value (優れた価値)」、「Simple and Versatile (シンプルで多用途)」など。

しかし、それは単なる定義ではない。大切なのは、ライダーが体験して感じる事である。

SV650 ABSの機能と個性が、様々な場面でライディングの楽しさを演出する。



走りをサポートする数々の装備



ヘッドライト

丸型ヘッドライトは、マルチリフレクター 12V60/55Wバルブを採用。トレンドを追わずオートバイ本来のスタイリングの良さを表現。



スリムなシート

シートは前後の段差が少ないフラットタイプを採用。ライディングに自由度を与え、アップライトなライディングポジションとなっている。シート高は785mm、シート前部をタイトにし良好な足着き性を確保。また、シート後部下に荷掛けループを装備、積載にも配慮。

走るほどに愛着が増していく。

シンプルでありながら、ライダーへの配慮が行き届いた機能と装備が走る喜びを演出する。



フューエルタンク

14Lの容量を持つフューエルタンクは、ライダーが触れる部分の収まりを良くし、ライディングをスポイルしないスリムでスポーティなフォルムとなっている。



LEDテール&ストップランプ

高い被視認性と耐久性を備える2灯式LEDテール&ストップランプを採用。薄型・コンパクトなデザインが、シャープなりやビューを演出。



フルLCDインストルメントパネル

インストルメントパネルは、6段階の輝度調整可能なLCDを用いた軽量設計となっている。スピードメーター、タコメーター、オドメーター、ツイントリップメーター、ギヤポジションインジケーター、水温計、瞬間燃費計、平均燃費計、電圧計、航続可能距離計、燃料計、時計を表示することができる。ホワイトのバックライトにより、夜間の視認性も確保。ディスプレイ横には、ターンシグナルインジケーター、エンジン警告灯、ハイビームインジケーター、ABS警告灯、水温/油圧/バッテリー充電異常警告灯、ニュートラルインジケーター、マスターウォーニングインジケーターライトを配置。





リフレクティブブルーメタリック (QT8)



グラススパークルブラック/ソリッドアイングレー (BTH)



グラススパークルブラック (YVB)

メーカー希望小売価格(消費税10%込み) **¥803,000**(消費税抜き¥730,000)

■メーカー希望小売価格には、保険料・税金(消費税を除く)・登録などに伴う諸費用は含まれておりません。 ■メーカー希望小売価格は参考価格です。販売価格は各販売店が独自に定めていますので、詳しくは販売店にお問い合わせ下さい。 ■メーカー希望小売価格は消費税10%にもとづく価格です。

SV650 ABS SPECIFICATIONS <主要諸元>*1

型式	8BL-VP55E
全長 / 全幅 / 全高	2,140mm / 760mm / 1,090mm
軸間距離 / 最低地上高	1,450mm / 135mm
シート高	785mm
装備重量*2	199kg
燃料消費率*3	国土交通省届出値・定地燃費値*4 34.8km/L (60km/h) 2名乗車時
	WMTCモード値*5 24.4km/L (クラス3、サブクラス3-2) 1名乗車時
最小回転半径	3.0m
エンジン型式 / 弁方式	P511・水冷・4サイクル・90°Vツイン / DOHC・4バルブ
総排気量	645cm ³
内径 × 行程 / 圧縮比	81.0mm × 62.6mm / 11.2 : 1
最高出力*6	53kW (72PS) / 8,500rpm
最大トルク*6	63N・m (6.4kgf・m) / 6,800rpm

燃料供給装置	フューエルインジェクションシステム	
始動方式 / 点火方式	セルフ式 / フルトランジスタ式	
潤滑方式 / 潤滑油容量	ウェットサンブ式 / 3.0L	
燃料タンク容量	14L	
クラッチ形式	湿式多板コイルスプリング	
変速機形式	常時噛合式6段リターン	
変速比	1速	2.461
	2速	1.777
	3速	1.380
	4速	1.125
	5速	0.961
	6速	0.851
減速比 (1次 / 2次)	2.088 / 3.066	
フレーム形式	ダイヤモンド	
キャスト / トレール	25° / 106mm	

ブレーキ形式 (前・後)	油圧式ダブルディスク (ABS)・油圧式シングルディスク (ABS)
タイヤサイズ (前・後)	120/70ZR17M/C (58W)・160/60ZR17M/C (69W)
舵取り角 左右	33°
乗車定員	2名
平成32年 (令和2年) 国内排出ガス規制に対応	

*1: 主要諸元は道路運送車両法による型式指定申請書の数値です。(シート高を除く)
 *2: 装備重量は、燃料・潤滑油・冷却水・バッテリー液を含む総重量となります。
 *3: 燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法、車両状態(装備、仕様)や整備状態などの諸条件により異なります。
 *4: 定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です。
 *5: WMTCモード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。
 *6: エンジン出力表示は「PS/rpm」から「kW/rpm」へ、トルク表示は「kgf・m/rpm」から「N・m/rpm」へ切り替えられました。()内は、旧単位での参考値です。
 ●車体色は印刷のため、実物とは異なる場合があります。
 ●仕様および装備は予告なく変更する場合があります。
 ●掲載写真には、合成または特別に許可を得て撮影したものが含まれます。

みんなが走る道だから
SAFE & JOYFUL
 ●ヘルメットを正しくかぶりましょう。●法定速度を守りましょう。●ヘッドランプを昼間はロービーム点灯しましょう。●安全運行・遠征防止のため違法改造は行わないようにしましょう。●定められた点検整備をしましょう。●取扱説明書をよく読んで安全な運転をしましょう。



一般社団法人 自動車公正取引協議会・会員

あなたの走り方で燃費は決まります。

- 発進は、ふんわりアクセルを心がけましょう。●加速・減速の少ない運転をしましょう。
- 減速・停止時は早めのアクセルオフをしましょう。●余裕をもってゆっくり走りましょう。
- タイヤを適正な空気圧にして走りましょう。



スズキの二輪新車(競技用車輪・電動アシスト自転車は除く)には、2年保証が適用されます。

スズキでは廃棄二輪車のリサイクルを推進しています。※リサイクルマークがついていない車両であっても、廃棄時にリサイクル料金のご負担はありません。※廃棄二輪取扱店に車両をお持ちの場合、取壊・運搬費用が別途必要となります。詳しくは、廃棄二輪取扱店にお問い合わせください。



●この印刷物を無断転載、無断使用することは法律で禁じられています。

●お買い求めは、確かな技術でお客様をしっかりとサポートする当店へ

お問い合わせ、ご相談はお近くのスズキ販売店、または下記お客様相談室まで。

スズキ株式会社
 お客様相談室 ☎ **0120-402-253**

受付時間/9:00~12:00、13:00~17:00

※弊社お客様相談室におけるお客様の個人情報取り扱いについては、スズキ株式会社ホームページにて掲載していますのでご覧ください。(https://www.suzuki.co.jp)

スズキ株式会社 本社: 〒432-8611 浜松市中央区高塚町300
 2024年1月現在 24PB-JAN 99999-10106-225